

カラー版の会報は、ホームページでご覧になれます。



輝け！『せんまやイルミネーション2020』

当会では、年末年始の平穏な暮らしの確保に向け「安全・安心なまちづくり」を啓発するためにイルミネーション事業を行っています。今年は昨年より規模を拡大し、地域の皆さまにも参加をさせていただき形で開催しています。

12日の点灯式では、村上敬一会長による点灯の後に市民講座「館山音楽校」の皆さんが素敵な合唱を披露してくれました。その後、間近で上がった花火は迫力があり、来場者からは「こんな近くで初めて見た」と歓声が上がっていました。



7色に変わるペットボトルタワー



歩いて楽しいブルーライトの光のアーチ



「翼をください」などの合唱を行った館山音楽校の皆さん



迫力満点の花火「ニアガラの滝」

鳩のけいよう台には大きな鳩。その下には来場者が願いごとを書いて飾ることができます。



願いごとを飾り付ける来場者

みんなのねがいごと



令和三年の『千厩町新春祝賀会』は中止となりました。



特別講演会「認知症になってもこの町で働きたい！」

21世紀塾地域づくり特別講演会を10日、マリアージュで開催しました。

「認知症とともに生きる」を演題に、実際に若年性認知症を発症しながらも講演会活動などを精力的に行っている、おれんじドア代表「丹野智文」氏を講師に約110人が聴講しました。

「認知症＝終わり」だと泣いてばかりの日々から今に至る自身の経験や、他の当事者との関わり、周囲の対応などとして

も具体的な内容を話してくれました。

後半の質問コーナーでは介護従事者からの質問に、当事者でしかわからない気持ちを代弁し「周囲の理解があれば、当事者は笑顔で生きることができる」「できることを奪わないで」と力強く語りました。

講演会終了後には著書の販売に立ち、参加者と笑顔で言葉を交わし、終始働き続ける様子の伝わる講演となりました。



原稿を使用し細かに経験を語る丹野氏



丹野氏とともに介護予防体操に取り組む参加者



「なんでも率直に聞いて下さい」



「来てくれてありがとう!!」

※講演会DVDと丹野氏著「笑顔で生きる」を貸出希望は裏面をご覧ください。

新町地区自治会「健康長寿ミーティング」～自分らしく生きる～



まちづくりセミナー「健康長寿ミーティング」を2日、新町地区自治会で行いました。包括支援センターと介護保険課の職員を講師に介護保険制度と介護予防について30人が聴講しました。身近な制度の説明に参加者は真剣に耳を傾け、介護予防に関しては「自分らしく、自分で出来ることは自分でやる」という話をうなずきながら聞いていました。

◇「今月のせんプロ」は紙面の都合によりお休みします◇